



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 株式会社浅沼組 上場取引所 東
コード番号 1852 URL <https://www.asanuma.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅沼 誠
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 浅沼 真里香 TEL 06(6585)5500
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無 (当社ホームページに決算説明資料と動画を掲載予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	111,612	7.1	2,617	△25.6	2,742	△26.3	1,591	△44.5
2023年3月期第3四半期	104,182	8.3	3,517	25.1	3,722	32.6	2,867	56.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,934百万円(△28.1%) 2023年3月期第3四半期 4,082百万円(241.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	98.77	—
2023年3月期第3四半期	177.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	91,478	44,415	47.5
2023年3月期	93,034	44,667	47.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 43,410百万円 2023年3月期 43,999百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	191.00	191.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	197.50	197.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,800	△1.8	4,100	△28.0	3,970	△32.9	4,540	8.1	281.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	16,157,258株	2023年3月期	16,157,258株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	59,930株	2023年3月期	31,182株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	16,113,853株	2023年3月期3Q	16,124,676株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
3. 補足情報	P. 9
四半期個別受注の概況	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5類感染症に移行されたことにより、経済活動はほぼ正常に戻ってきております。一方で、世界経済においては引き続き不安定な国際情勢による原材料やエネルギー価格の上昇等による物価高騰、為替相場の変動等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの主たる事業である建設業界におきましては、公共建設投資及び民間建設投資は、底堅く推移しておりますが、一方で建設コストの高止まりが解消される見込みは薄く、特に民間建設投資では、住宅・非住宅ともに新規工事着工に足踏みする様子も窺えます。公共建設投資につきましては、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」をはじめとした公共事業関係予算が確保されていることから、引き続き堅調に推移しております。

このような状況の中、当社グループは「浅沼組らしさ(独自性)を深耕させ「変化に挑戦」」を基本方針と掲げる「中期3ヵ年計画(2021年度～2023年度)」の最終年度を迎えておりますが、2024年度からは建設業においても時間外労働の上限規制が適用されるため、重要施策の一つとして掲げている建設分野における生産労働人口の減少への対応を一層強化しております。当社では、協力会社協働による施工現場での生産性向上策を募集し、優れた策に対して表彰制度を設け、社内での水平展開を継続的に実施しております。また、人材教育のツールとして、他社と共同開発で施工管理を学習することができるシステム「現場トレーナー」を開発し昨年秋にリリースしました。RPGゲームに匹敵する映像にてバーチャル現場を再現し、アバターをゲームライクに操作し学習していくものとなっており、若手社員をはじめとした研修や自己啓発ツールとして展開していく予定です。

以上の結果、当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の受注高は1,271億3千2百万円で、前年同期比20.2%の増加、売上高は1,116億1千2百万円で前年同期比7.1%の増加、売上総利益は98億2千3百万円で前年同期比6.7%の減少となりました。

営業利益につきましては26億1千7百万円(前年同期比25.6%の減少)となりました。

経常利益につきましては27億4千2百万円(前年同期比26.3%の減少)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては15億9千1百万円(前年同期比44.5%の減少)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建 築)

受注高は1,117億4千1百万円(前年同期比23.0%増)、売上高は944億2千万円(前年同期比12.2%増)となり、セグメント利益は71億3千6百万円(前年同期比3.3%減)となりました。

(土 木)

受注高は153億9千1百万円(前年同期比2.9%増)、売上高は148億7千7百万円(前年同期比17.4%減)となり、セグメント利益は20億1千3百万円(前年同期比22.1%減)となりました。

また、「その他」の事業につきましては、売上高23億1千4百万円(前年同期比14.2%増)、セグメント利益4億8千4百万円(前年同期比24.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、749億4千5百万円となりました。これは、現金預金が31億6千2百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%増加し、165億3千3百万円となりました。これは、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が7億4千万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、914億7千8百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、346億2百万円となりました。これは、短期借入金が79億7千6百万円増加した一方で、未払法人税等が10億8千万円、主に未払消費税等の減少によりその他の流動負債が71億4千8百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.4%減少し、124億6千万円となりました。これは、社債が流動負債の1年内償還予定の社債への振替で3億9千万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、470億6千3百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、444億1千5百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や配当金の支払などの結果、利益剰余金が14億8千8百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年11月8日に開示いたしました「固定資産の譲渡および特別利益(固定資産売却益)の計上に関するお知らせ」のとおり、その内容を織り込み済みであり、2023年5月12日に開示いたしました内容から現時点で変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,895	8,733
受取手形・完成工事未収入金等	61,163	61,731
未成工事支出金	1,335	1,820
その他の棚卸資産	60	48
未収入金	1,790	1,169
その他	488	1,453
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	76,719	74,945
固定資産		
有形固定資産	5,283	5,104
無形固定資産		
のれん	1,067	1,040
その他	2,064	2,082
無形固定資産合計	3,131	3,123
投資その他の資産		
投資有価証券	4,732	5,473
退職給付に係る資産	1,220	1,296
その他	2,462	2,051
貸倒引当金	△515	△515
投資その他の資産合計	7,900	8,305
固定資産合計	16,315	16,533
資産合計	93,034	91,478
負債の部		
流動負債		
工事未払金	15,333	14,984
短期借入金	1,808	9,784
1年内償還予定の社債	—	390
未払金	204	319
未払法人税等	1,583	502
未成工事受入金	4,638	4,129
完成工事補償引当金	573	589
工事損失引当金	38	40
その他	11,010	3,862
流動負債合計	35,190	34,602
固定負債		
社債	1,640	1,250
長期借入金	6,884	6,645
退職給付に係る負債	4,292	4,188
その他	359	376
固定負債合計	13,176	12,460
負債合計	48,367	47,063

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,614	9,614
資本剰余金	2,186	2,196
利益剰余金	30,919	29,431
自己株式	△73	△191
株主資本合計	42,646	41,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,103	1,658
為替換算調整勘定	486	929
退職給付に係る調整累計額	△237	△227
その他の包括利益累計額合計	1,352	2,359
非支配株主持分	668	1,004
純資産合計	44,667	44,415
負債純資産合計	93,034	91,478

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高		
完成工事高	102,155	109,298
その他の事業売上高	2,026	2,314
売上高合計	104,182	111,612
売上原価		
完成工事原価	92,202	100,144
その他の事業売上原価	1,450	1,644
売上原価合計	93,652	101,788
売上総利益		
完成工事総利益	9,953	9,153
その他の事業総利益	576	669
売上総利益合計	10,530	9,823
販売費及び一般管理費	7,013	7,205
営業利益	3,517	2,617
営業外収益		
受取利息	16	57
受取配当金	68	83
為替差益	149	127
持分法による投資利益	1	2
その他	190	71
営業外収益合計	427	342
営業外費用		
支払利息	79	83
支払手数料	92	93
支払保証料	38	29
その他	11	10
営業外費用合計	222	217
経常利益	3,722	2,742
特別利益		
固定資産売却益	759	16
その他	0	0
特別利益合計	760	16
特別損失		
固定資産売却損	—	4
減損損失	—	85
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	16	—
特別損失合計	16	90
税金等調整前四半期純利益	4,465	2,669
法人税、住民税及び事業税	1,265	615
法人税等調整額	155	208
法人税等合計	1,421	823
四半期純利益	3,044	1,845
非支配株主に帰属する四半期純利益	176	253
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,867	1,591

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	3,044	1,845
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90	554
為替換算調整勘定	842	524
退職給付に係る調整額	106	9
その他の包括利益合計	1,038	1,088
四半期包括利益	4,082	2,934
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,786	2,598
非支配株主に係る四半期包括利益	296	335

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

① 個別受注実績

	受注高	
2024年3月期第3四半期累計期間	113,931万円	15.6%
2023年3月期第3四半期累計期間	98,526	39.9

(注) %表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(参考)受注実績内訳

区 分	2023年3月期 第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		2024年3月期 第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		比較増減			
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)		
建設事業	建築	官 庁	9,675	9.8	16,206	14.2	6,530	67.5
		民 間	73,907	75.0	84,828	74.5	10,920	14.8
		計	83,583	84.8	101,034	88.7	17,450	20.9
	土木	官 庁	7,521	7.7	8,575	7.5	1,053	14.0
		民 間	7,421	7.5	4,321	3.8	△3,099	△41.8
		計	14,942	15.2	12,896	11.3	△2,045	△13.7
合計	官 庁	17,197	17.5	24,781	21.7	7,583	44.1	
	民 間	81,328	82.5	89,150	78.3	7,821	9.6	
	計	98,526	100	113,931	100	15,405	15.6	

② 個別受注予想

	受注高	
2024年3月期予想	135,000百万円	△0.7%
2023年3月期実績	135,943	1.5

(注) %表示は、対前年同期増減率を示しております。

[個別受注実績に関する定性的情報]

当第3四半期累計期間の個別受注実績は、前年同期比15.6%増の1,139億3千1百万円となりました。部門別では、建築部門は官庁、民間共に受注が増加しました。土木部門では官庁受注が増加し、民間受注が減少しました。